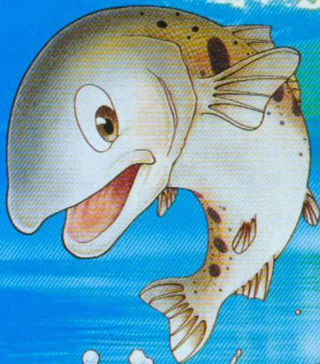
VIRTUAL BOY™

VIRTUAL FISHING
バーチャルフィッシング



取扱説明書

株式会社 パック・イン・ビデオ

VUE-VVFJ-JPN

ごあいさつ

このたびは、株式会社パック・イン・ビデオのバーチャルボーイ専用カートリッジ「バーチャルフィッシング」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。まずはじめに別冊の「注意書」をお読みいただき、次にこの「取扱説明書」の指示に従い、各調整をおこなったうえ、正しい使用方法でご愛用ください。なお、「注意書」およびこの「取扱説明書」は大切に保管してください。

もくじ

◆コントローラの操作方法　P6

◆大会モード　P11

◆登場する魚達　P15

◆ゲームを始める前に
P2

◆ゲームの始め方
P8

◆その他のモード
P14

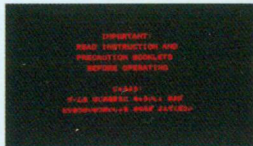
「バーチャルフィッシング」は、バーチャルボーイならではの奥行感で、大自然の中でのキャスティングや、水中での魚とのスリリングなバトルを楽しむ、釣りアクションゲームです。ニジマス、ブラックバス、イワナ、ヤマメ、ナマズ、サーモンの6種類の釣り大会で優勝すると、規定の数を釣り上げる時間を競うタイムアタックモードに挑戦することができるようになります。また、フリーモードでは17種類の魚たちが住んでいる釣り場に挑戦します。何が釣れるか・・・・お楽しみに！



ゲームを始める前に

ゲームをスタートする前に必ず次のような調整をおこなってください。

●バーチャルボーイ本体にカートリッジを正しくセットしてください。カートリッジをセット後、コントローラの前面にある電源スイッチをONにすると、しばらくして右の画面が現れます。



●STARTボタンを押すと「目の幅調整画面」に切り替わります。各調整はこの画面を見ながらおこないます。

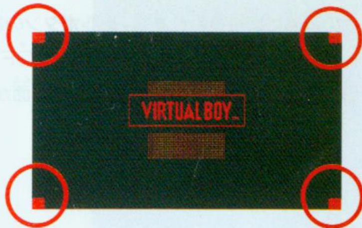


目の幅調整

プレイヤーの左目と右目の幅にバーチャルボーイ内部の表示装置を合わせる調整です。



調整画面を見ながら、本体上部にある「目の幅調整ダイアル」をまわし、画面の4すみにあるマークが見える状態にあわせてください。



➡このように4すみのマークが見えるように調整してください。
＊ 4つのマーク全てが見えない場合もありますが、3つ見えていればゲームに支障はありません。

●その他の調整については、バーチャルボーイ本体取扱説明書をお読みください。

オートマティックポーズ機能について

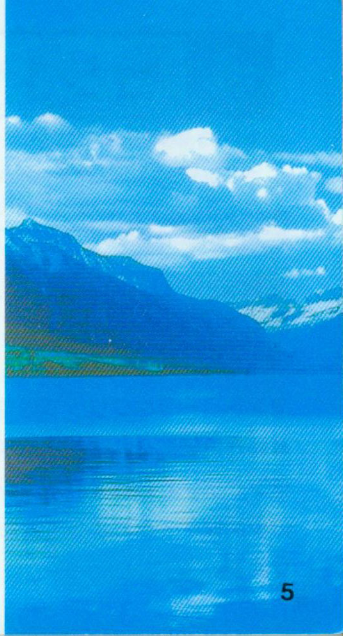
バーチャルボーイ専用カートリッジには、プレイヤーの目の健康を守るため、適度な時間でゲームを自動的に休止する「オートマティックポーズ機能」があります。

調整画面で調整を終えた後、STARTボタンを押すと右の画面に切り替わります。L✚ボタンの左右で、「オートマティックポーズ機能」のON／OFFを選び、STARTボタンを押すと、タイトル画面が現れます。



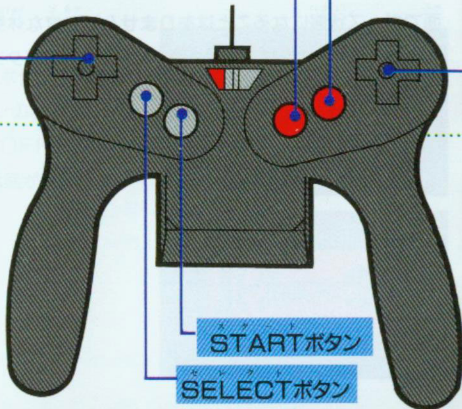


「バーチャルフィッシング」では、30分経過した後のキャスティング画面でオートマティック機能が働き、ポーズ（PAUSE一時中止）状態となります（水中画面でポーズ状態になることはありません）。適度な休憩をとり、目や身体を休めてください。STARTボタンを押すと、ゲームを再開できます。





コントローラーの操作方法



コントローラはグリップ型で、表側と裏側にそれぞれ操作ボタンが付いています。ボタンの役割はゲームによって変わります。

Bボタン

Aボタン

R✚ボタン

(裏側)
Rトリガーボタン

＊ゲームを止めるときは電源スイッチをOFFにしてください。

まず、電源スイッチを入れてから、釣りを始めるまでの基本操作を説明します。ボタンの名称と位置をここでしっかり覚えてください。「バーチャルフィッシング」では、釣りが始まると[キャスティング画面] ➡➡ [水中画面] ➡➡ [釣り上げ画面] と切り変わり、画面ごとにボタンの役割が変わります。各画面に応じたボタン操作もご覧ください（P12、13参照）。

■基本操作

L✚ボタン――――カーソルの移動

Rトリガーボタン――――キャスティング画面での合わせ

STARTボタン――ゲームを始める

ゲームを一時中断（ポーズ）させます。
再び押すと再開します。

Aボタン――――決定

Bボタン――――キャンセル

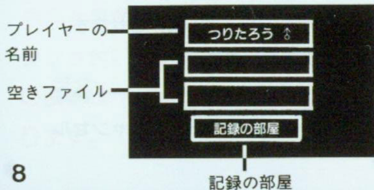


ゲームの始め方

「バーチャルフィッシング」のカートリッジを正しく本体にセットし、電源スイッチを入れてください。ゲームを始める前に、必ず目幅の調整等をおこなってください。

■ファイル選択画面

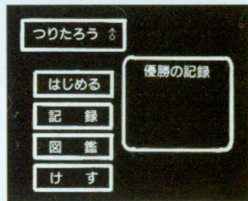
タイトル画面でスタートボタンを押すとファイル選択画面が現れます。この画面でファイルが3つ表示されますので、L✚ボタンでカーソル移動、Aボタンで決定してください。ファイルを選ぶと個人記録画面に変わります。 空きファイルを選択すると「登録」と表示されますので、そこにカーソルを移動、Aボタンを押すと、名前入力画面に変わります。名前は7文字まで入りますので、L✚ボタンでカーソルを移動させ文字を選んでください。決定はAボタン、キャンセルはBボタンです。「決定」を選ぶと登



録した名前のファイルが作成されます。すでに名前の入っているファイルを選ぶと個人記録画面に変わります（下記参照）。画面下の「記録の部屋」を選ぶと、大会名の一覧が表示されます。大会名を選ぶと各大会での「大物」「合計体長」「釣数」等の、これまでのベスト記録が表示されます。この記録は、ファイルを消しても記録が塗り替えられない限り残ります。

■個人記録画面

すでに名前が入ったファイルを選択すると、個人記録画面が現れます。ここでは、釣った魚の大きさや数が記録されている魚図鑑を見ることができます。また、一度作ったファイルを消したいときは、「けす」を選択してください（選択したファイルのデータはすべて消えてしまいます）。「はじめる」を選ぶと、ゲームモードを選ぶマップ画面に変わります。



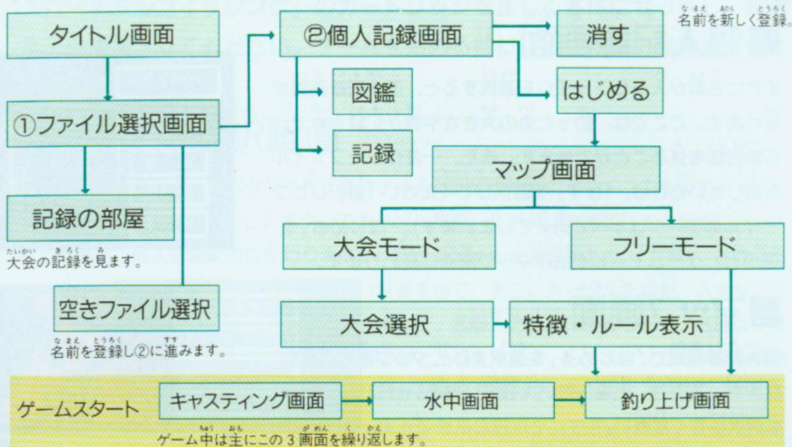
■マップ画面

個人記録画面で「はじめる」を選択すると、マップ画面に変わります。ここで、出場したい大会名、あるいはフリーモードを選択してください。



■ゲームの流れ

「バーチャルフィッシング」は、以下のような流れでゲームが進んでいきます。キャスティング開始からは、釣りの動作を繰り返しおこなうことになります。





大会モード



個人記録画面で「はじめる」を選ぶと、マップ画面に変わります。 大会に挑戦するときはL✣ボタン左右でマップ画面中の大会地を選択、Aボタンで大会名を確認、決定してください。決定後、魚や流域等、大会の特徴が表示され、さらにAボタンを押すと大会のルールや優勝ラインが表示されます。もう一度Aボタンを押すと、大会開始。試合中は常に、プレイヤーを含めて7人で競いますので、他の選手のひとりごとなど、いろいろなセリフが飛び込んできますが、あわてずに。各大会での最終勝敗の基準は、一定時間内に釣り上げた魚の体長の合計です。試合途中で各選手の途中経過一覧が表示されることもありますのでこれを目安に、油断せずに優勝を狙いましょう。また、キャスティング中にはSELECTボタンで釣果を見ることもできます。

大会モードをクリアーすると

●タイムアタックへの挑戦権が！

いずれの大会でも一度優勝すると、その釣り場でのタイムアタックモードに挑戦することができるようになります。

●こんなウワサもある!?

大会で優勝を狙うなら、キャスティングポイントにこだわって!! 見事大会モードをクリアーすると幻の大会が……!?

◆キャスティング画面

まず、ルアーを投げるところから始まります。L✚ボタンとAボタンを同時に操作しながら、投げ込みたい方向にうまくルアーをコントロールしましょう。次に、投げ込んだ状態の釣竿が画面に表示されます。画面左上の釣竿表示を見ながら、Aボタンを押し、釣竿がしなったら（下に引かれたようになったら）Rトリガーボタンをタイミング良く押して合わせます。うまくヒットすれば水中画面に切り変わります。魚が逃げてしまったときは、もう一度Aボタンをこまめに押して、ルアーを操り、あたりがくるのを待ちます。SELECTボタンで、是非フライ釣りも試しましょう。

●ボタンの役割

釣竿表示前	Aボタン：ルアーがセットされた状態でルアーを投げます。 L✚ボタン：左右でルアーの方向をつけます。
釣竿表示後	Aボタン：ルアーを巻き上げます。 Rトリガーボタン：釣り上げるときタイミングを合わせます。

スタート



キャスティングを始めます。
画面の数値は経過時間です。





ウインドウの釣竿の
表示をよく見ましょう。





うまく合わせると‥‥

◆水中画面

水中画面ではAボタンを操作して、ルアーを引いたり放したりしながら魚を疲れさせ、うまく釣り上げてください。無理に引っ張りすぎると魚がはずれて逃げ出してしまいます。逃げられると自動的にキャスティング画面に戻りますので、再チャレンジとなります。うまく魚を寄せることができると釣り上げ画面に切り変わります。釣り上げが完了したらAボタンを押し、次のキャスティングに移りましょう。キャスティングを続けるうちに、大会ルールの規定時間が経過すると、大会終了となります。続けて順位と優勝者が発表され、Aボタンを押すとマップ画面に戻ります。プレイヤーが優勝した場合は、自動的に記録されます。

●ボタンの役割

Aボタン：リールを巻き上げます。

魚を逃がさないように。

▶ 釣り上げ成功

▶ 逃げられた！キャスティングから再挑戦

大会中には

大会中、他の選手のひとりごとが聞こえてくることがあります。「続けてヒット！」「ええ？皆そんなに釣ってるの？」とか‥‥。思い思いのことを言っていますが、あまり惑わされず、自分の釣りを信じましょう。

また、大会中には、各選手の途中経過が表示されることがあります。これで他の選手が、その時点でどのくらいの成果を上げているか、がチェックできますので、この数値を目安に大会優勝を目指してがんばりましょう。



その他のモード

■フリーモード（ルアーが使える釣堀）

フリーモードで訪れる釣り場には、17種類もの魚たちが住んでいます。魚の釣り方は大会モードと同様、キャスティングから水中へと流れます。大会出場前の練習として、または大会では釣れない魚を釣りに、フリーモードに挑戦しましょう。アマゴ、ウナギ、カジカ、カラフトマス、コイ、ブルーギル、ライギョ……あなたのルアーに食いつくのはどの魚かな？　SELECTボタンを押すと、フライ釣りにも挑戦できます。又、マップ画面に戻ることもできます。



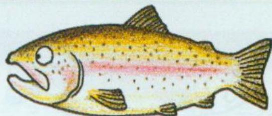
■タイムアタックモード

一度優勝した大会の釣り場では、タイムアタックに挑戦できます。このモードでは、規定の数の魚を釣り上げるのにかかった時間を競うゲームに参加します。ここで出した結果もデータに記録されますので是非トライしてみましょう。

大会で優勝！
▼
▼
タイムアタックに挑戦！

登場する魚達

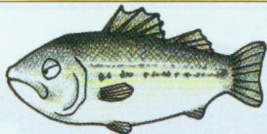
「バーチャルフィッシング」に登場する、代表的な魚を紹介します。表記は標準体長です。もっと大きいサイズの魚も釣れるかもしれません。



ニジマス

サケ目サケ科
18〜60cm

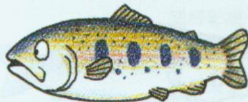
カムチャッカ、アラスカ、カナダ、アメリカなどに分布。日本に生息しているものは天然ものではなく、繁殖されたものや放流されたものです。



ブラックバス

スズキ目バス科
30〜50cm

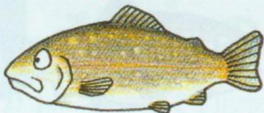
北アメリカ原産。日本でも最近その生息範囲を広げており、最高のゲームフィッシュとして親しまれています。



ヤマメ

サケ目サケ科
12〜30cm

北海道、東北、北陸地方では降海するものがおり、40〜60cmに達し、サクラマスと呼ばれるようになります。



イワナ

サケ目サケ科
18〜35cm

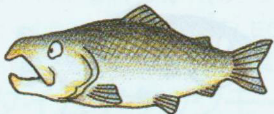
おもに最上流部の渓流に生息します。数そのものが少なくなってきており、簡単に釣れるものではありません。



ナマズ

ナマズ目ナマズ科
30〜50cm

日本のみならず、アジアの広い範囲に生息しています。泥低にひそみ、夜になると餌を漁りに動きまわります。



サーモン

サケ目サケ科
60〜90cm

サケはアイスランド、グリーンランド、カナダなど広い範囲に生息しています。大会を3つ優勝するとサーモンの大会に参加できます。



?

サケ目サケ科
55〜150cm

湿原に生息するきわめて数が少ない幻の魚です。

スタッフ

企画	Toshiaki "Spiral" Kamiya
進行	Makoto "12M" Hijiya
プログラム	Shinji "X68K" Aoyama
グラフィック	Sayaka "GoPuppy!" Takeda
	Rie "Witch" Ikeuti
音楽	Composing
	Akiko "Nick" Hida
	Programming
	Takashi "GAB" Kumegawa

プロデューサー	金沢十三男
企画協力	宮沢　徹
アートワーク	富田千穂
マニュアル	石川真理子
	有限会社フィオス
スペシャルサンクス	大野泰生
	関根彰規
	沓沢順一
	和田康宏
	野村恭子
エグゼクティブ・プロデューサー	木津精一

＊本取扱説明書で使用しているゲーム画面は、すべて左右いずれかの片目の画面を撮影したものです。実際のバーチャルボーイで見える画面とは異なりますのでご注意ください。

株式会社 パック・イン・ビデオ
〒107 東京都港区南青山3-17-14 中山ビル6F
TEL (03)3796-6812